



## 社会からの信用と信頼が得られる実践を

二葉むさしが丘学園 施設長 黒田 邦夫

改築工事が予定通りに進み、子どもの生活棟に続き管理棟と体育館が完成しました。

日本の社会全体が貧しい時代に建てられた施設とは、比べものにならない環境設備が整備されました。8人定員のユニットに、狭いとはいえ個室が6室、2人部屋が1室です。一人ずつ、学習机、クローゼット、整理棚が備え付けてあります。加えて、1K風呂トイレ付の自活訓練室2室、1DK風呂トイレ付親子生活訓練室、心理療法室、体育館が整備されました。これらを活用して、子どもの権利を保障し、成長と自立を支援する豊かな実践をつくるのが課題となっています。児童養護施設における権利侵害、不適切な関わりは、無自覚に行われている場合がほとんどです。

“自立のために何でも自分でできるようにしなくてはいけない”と考えて子どもを育てることは、方向性としては間違いではありません。しかし、子どもの年齢、発達段階を考慮しないで、同じ課題を一律強制でやらせれば不適切な関わりとなります。

例えば、中学生が自分の衣類を洗濯機で洗い干すことができるように取り組むことです。一度教えたぐらいでは、身につくわけがありませんから、洗濯機から出してそのまま干し、しわくちゃのままアイロンをかけずに着る。小学生では、お気に入りの服ばかり着たがる子どもは、大人が気を付けて教えないと、いつも同じ服を着るのでシミだらけの服を着ている。これでは、「子どもの自立を支援しているつもりが、結果として放任、ネグレクトになります。

子どもが喜んでくれるからと子どもの要望に応じているつもりが、子どもは「この人はこうすれば言うこと聞く」、「この大人は怖くない」と大人の操作の仕方

を学ぶことがあります。そして、いざという時に注意に耳をかしてもらえずに、事故になることもあります。“優しさ”だけでは、子どもとの適切な関係をつくるできません。

いずれも善意からとはいえ、これらは独善、独りよがりの結果であり、専門家の仕事とはいえません。職員みんなの力を合わせて、これらの諸課題を克服し、社会からの信用と信頼が得られる実践をつくる取り組みをさらに進めていきます。



新しい児童棟



新しい体育館(左)と新しい児童棟(右)



## 二葉チャリティコンサート 2016

Varmos!

未来を生きる子どもたちのために

来る11月26日(土)にルネ小平(西武新宿線小平駅)にて、フラメンコギターリストの沖仁さんのコンサートを開催します。

2010年スペインで開かれた第5回ムルシア“ニーニョ・リカルド”フラメンコギター国際コンクールで、日本人で初めて優勝した実力派です。とても楽しそうに弾く姿が印象的な沖仁さんです。詳細は同封のチラシをご覧ください。

多くの皆様のご来場をお待ちしております!



## 自立援助ホーム トリノス

今年の4月から社会福祉法人二葉保育園の新しい仲間として、日野市に開設された自立援助ホームトリノスでホーム長をしている渡辺と申します。開設以来、たくさんの方からのご支援をいただきなんと4ヶ月ほど過ぎて、3名の入居者(定員は男子6名)と生活を共にしております。

開設が正式に決まってから実際の事業開始までの時間が短かったことや、現在勤務している職員はいずれも同法人内の別事業所から異動だったので、本業と準備作業の同時進行だったこともあり、十分な準備ができていない状況でスタートをしました。そのため4月以降もホーム内のリフォームや実際の支援方針についての議論など事業としてのシステムの整備を進め、ようやくこの夏でトリノスとしての支援の形がおぼろげながら見えてきたような段階にあります。そのような状況にありましたので、春から入居した利用者の方は支援を受けるだけでなく、トリノスの支援のあり方を一緒につくっていく仲間としても活躍をしてもらいました。住環境としても、支援としても不十分な内容であったにも関わらず、不満を言うことなく、むしろ「トリノスはとても居心地いいです。できるならずっといたいです。」という言葉にとっても励まされました。これから少しでも彼らの人生を充実したものにできるよう、二葉保育園の名に恥じないような支援をして、そ



利用者の居室(個室です。)

の恩に報いたいと思っております。

トリノスには開設以来、入居の相談の電話が次から次へとかかっています。残念ながら前述したような状況だったので、準備の進んだ際に1人ずつ入居者を受け入れていくというような手順を進めてきたこともあり、まだ3名のみの受け入れとなっておりますが、この夏以降にはすぐに6名定員が埋まりそうな状況になっています。それだけ行き場を失った青少年が多いという厳しい現実をうかがい知る事ができました。

まだまだ微力な私たちにできることは限られますが、少しでもこういった現実を改善するためのお手伝いができればと考えております。7月末日によりやくホームページもオープンしました。そちらで近況についてご報告させていただこうと思っておりますので、ぜひご覧下さい。今後ともよろしくお願いたします。

## トリノスのスタッフから



少年達の言動はとても魅力的です。言動も多面から見ると幾通りの物語があるようです。

単に常識的な尺度で、彼らの姿をみてしまえば、受けるこちら側が振り回されてしまったり、落胆したりするのも知れません。これからも、様々な言動をもって信号を送ってくれるのでしょうか。どんな状況においても、信号を送ってみようと思ってもらえる存在でいたいと思います。

三浦淳子

開所から早くも4ヶ月が経ちましたが、まだまだ自分自身は自立援助ホームとは何かを考えながら子どもたちと日々の生活を送っています。そのような中で開所から今までを振り返ると、本当に多くの方々に支えられながらトリノスは日々前に進んでいるのだなと改めて感じさせられています。法人内はもちろんの事、今まで関わってきた方や、地域の方々に支えられトリノスが在り続けられていることをとても幸せに思っています。今後もトリノスを温かく見守っていただければと思います。

宮崎澄人

自立援助ホームで仕事を始めて4ヶ月が過ぎました。利用者の支援を行う中で今まで以上に感じたことは、働く事「就労」についてです。働き続ける事の大変さと働きながら生きてゆく事の必要さを、入居者を通して実感しました。トリノス入居者は、月の寮費の支払い、いずれ来る退居時のための貯金など生きてゆくために働く事で必死です。誰もが決して余裕のある生活はしていませんが、毎日の生活の中で小さな楽しみ、ちょっとした笑いもあります。

金崎慎太郎



トイレ新聞



洗面所にある「男の身だしなみ」

### 自立援助ホームとは

義務教育終了後、何らかの理由で家庭にいられなくなり、また、児童養護施設等を退所し働かざるを得なくなった、原則として15歳から20歳までの青少年が暮らすところです。スタッフは利用者と共に生活をしながら社会人として自立できるような様々な支援を行います。

(自立援助ホーム トリノス HPより)

# 各施設の最近の様子

## 地域子育て支援センター二葉（二葉乳児院 2階）

### 二葉こども祭り

5月14日（土）に二葉こども祭りがありました。保育園と乳児院とふたばひろばが共同で開催する年1回のお祭りです。

バザーや工作、ステージではねおみーさんそらねちゃん親子とりえりゃん、「ネオミックススペシャルステージ」が行われました。お祭りには小学生になったひろば卒業生のお友達や懐かしい顔ぶれに出会えました。



### よちよちくらぶ

6月13日（月）、よちよちくらぶがありました!!ママ達が半分に別れてお預かり体験。ママがいなくなっても変わらず遊び続ける子、不安で泣いちゃう子、様々でしたが、あずかるお母さん達がだっこして、我が子もいっしょに見守りました!!

（要申込、現在、第3期申込受付中）



## 二葉南元保育園



屋上のプールでプール開き！



すいか割り！

### 子どもたちが待ちに待ったプールびらき

6月29日（水）3・4・5歳児クラスが小ホールに集まりプールびらき・スイカ割りをしました。（乳児は30日）3歳・4歳・5歳児がチームをくみスイカ目指して進んでいきます。お友だちの声援も加わり、スイカが割れると大興奮！その後みんなで食べたスイカの美味しかったこと!!

2年前の建て替えて屋上に設置したプールは、太陽光の温水を使用することもでき、自動濾過機も備えています。水不足が心配されていますが週に3-4日遊べる保育園自慢の設備です。

屋上の野菜や果実の実りを見たり、収穫を楽しみにしながら9月までたっぷり水遊びを楽しんでほしいと願っています。

## 二葉学園

二葉学園のこどもたちはこの夏も海や山に出かけて行きます！

- 幼児プログラム 7/26～28 群馬県沼田市吹割の滝 キャンプ
- 小低学年プログラム 7/29～31 新潟県十日町 農村体験
- 神津島プログラム 8/4～8 東京都 神津島 キャンプ
- 網地島プログラム 8/9～12 宮城県石巻市網地島 ボランティア体験
- 富士山登山プログラム 8/15～18 富士山登山
- 星空プログラム 8/16～1 長野県阿智村 星空観察 キャンプ



写真は幼児プログラムの写真です。  
カレー作り、ピザ作り、ナイトハイク、花火、滝見学、新幹線にも乗りました。

## 二葉くすのき保育園

たくさん野菜や果実がとれました！

くすのき保育園には畑があり季節によって様々な野菜や果実を収穫することができます。

5月はちょうどいちごやゆすらうめを収穫できます。

収穫したものはその場でぱくり。いちごもゆすらうめも少し酸っぱいですが、子どもたちは「あまーい」「おいしい！」「おかわりー！」とたくさん食べています。

夏にはきゅうりやトマトも採れるので今から楽しみしている子どもたちです。



7月15日には夏祭りが  
行われました。





平成26年度に「職員資質向上助成事業」を創設しました。この助成事業は、社会福祉法人二葉保育園に所属する全職員を対象に専門的な教育を自主的に受けること、または業務上必要な資格等取得する際に、その費用の一部を助成するものです。

助成事業開始以来7名の職員が助成事業を利用しました。



二葉むさしが丘学園  
地域連携コーディネーター  
竹村 雅裕

職員資質向上助成事業を利用した第1号として、私は平成26年4月からの2年間「日本社会事業大学専門職大学院福祉マネジメント研究科」に働きながら通わせていただきました。

入学したのは入社して5年目の時になります。児童指導員として、日々悪戦苦闘しながら社会的養護の下で生活する子どもたちの最善の利益のために支援にあたってきましたが、1人1人の職員の力量だけでなく、チームワークや組織全体としてのサポートがなければより良い養護は出来ないのではないだろうかと思感したことがきっかけです。

専門職大学院では「組織マネジメント」を中心に授業を受講させていただきました。法人経営や人材育成、レジデンシャルサービス等々、現場の一職員ではなかなか深められない知識を得られたことはとても良い学びになりましたし、何より授業やゼミで高齢・障がい・行政などの他分野の第一線で活躍される方々と議論をする中で、いかに自分自身が狭

い世界の中におり、まだまだ未熟だということを感じてきたことは、自分の今後のキャリアを考える上でも非常によい機会になったと感じています。

また、実践研究報告(修論)では、自分自身にとってもう1つ関心のあった「児童養護施設と地域とつながり」をテーマに掲げ、閉鎖的といわれる児童養護施設が地域に開かれ、また連携を深めることでどのようなメリットが子どもたちにもたらされるのかということ、自身の実践を通して考察を行いました。その過程で、地域の方々は私たちが思っている以上に施設の子もたちを見守ってくれているということや、子どもたちにより良い支援を行うにあたっての選択肢を広げるためにも、積極的に地域と繋がっていくことが効果的であることに改めて気付かされました。

現在、私は地域連携コーディネーターという立場で、より地域との連携を推進し、いかにそのことが施設で生活する子どもたちに還元出来るのかはもちろんのこと、社会福祉法人の責務としての地域貢献をどのように進めていくかを模索しているところです。昨年度から「オープンカフェふたば」の開催や「地域プラットフォームネットワーク」の立ち上げ等も行っています。職場は<施設>ではなく<地域>という視点にたち、法人の基本理念にもある「すべての子どもが愛され、健康に育つ」社会を目指し、今出来ることを着実に積み重ねていきたいと、そう思っています。

## 平成27年度 二葉改築プロジェクト支援募金にご寄附をお寄せくださった皆様

多くの皆様のご理解とご協力により、平成27年度も217万円もの寄附金が集まりました。平成27年度の改築プロジェクトの寄附金は、現在、改築工事が最終段階に入っている二葉むさしが丘学園へ100万円、4月に開所しました自立援助ホームに75万円として近日中に分配予定です。残りの42万円は法人本部で発行致しております、「二葉とこども」の発行・発送経費として使わせて頂きます。多くの皆様のご支援に心から感謝いたしております。改築プロジェクトとは別に、二葉奨学金としてのご寄附を110万円頂きました。また平成26年度から始めた、書き損じハガキや未使用切手を集める「もったいない寄附」にもたくさんのご寄附を頂きました。

この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



### ■ご寄附をお寄せ下さった皆様（敬称略）

愛知 芙美子	片倉 昭子	鈴木 怜子	廣瀬 久也
秋山 美枝子	加藤 公子	瀬尾 義広	福田 敏朗
朝比奈 時子	門馬 友直	関 幸子	藤澤 晴子
網代 正孝	金子 恵美	関沼 幸通	藤原 誠
新井 美津子	金田 安夫	高木 みさ子	ホドツカ シゲオ
石橋 みゆき	川久保 美和子	高橋 和代	増間 まゆみ
伊豆 道子	河津 英彦	竹内 栄介	松谷 醇子
磯部 日出夫	川野 陽子	武田 康男	水谷 宏一
坂倉 綾子	菊田 桂子	丹井 逸子	村田 弘子
伊藤 陽子	木村 真理子	丹沢 美智子	冥賀 令
井上 収之	窪田 知一郎	千葉 たき子	元橋 三千代
岩見 守和	小糸 一子	遠山 敬彦	谷中 信一
宇都 栄子	後藤 美保	陶山 義雄	八幡 則子
馬見塚 統子	粉川 貴司	中島 太味子	山崎 美貴子
梅野 ミツ子	小林 光俊	中村 恵子	山田 美和子
遠藤 勝司	坂本 和子	西田 和子	吉澤 貞雄
太田 清子	坂本 正路	西村 道子	あいおいニッセイ同和 損害保険
太田 晴子	貞弘 千鶴子	西川 元也・祐子	株式会社 MS&AD
大野 恵子	佐藤 政雄	野口 三重子	ゆにぞんスマイルクラブ
大野 光子	嶋田 好人	野津手 真理子	(株) クロッシングフォーラム
大橋 重正	清水 純子	橋口 英二郎	(株) エヌユーケー建築計画事務所
岡崎 瑠美子	清水 真一	橋本 康彦	(株) クレイド
奥野 弘史	清野 陽子	林 千尋	共生会 希望の家
尾崎百合子	女子学院 宗教部	伴野 誠一	日本基督教団 東中野教会有志一同
小山 和子	鈴木 博人	東島 光子	日本基督教団 深川教会
笠原 勝子	鈴木 美邦	東山 靖子	

## 「二葉支援の会」への寄付について

社会福祉法人二葉保育園では、施設の改築や子どもたちの養育、法人運営のサポートのために、「二葉支援の会」という後援会を運営しています。ご寄付は、年一口5,000円以上をお願いしておりますが、金額は問わず、一人でも多くの方にご支援を頂きたいと思っております。ご入会・ご支援頂ける方はぜひ当法人本部までご連絡ください。

★当法人へのご寄附は社会福祉事業への寄附として確定申告をして頂くと税制上の優遇措置(寄附金控除)が受けられます。詳しくは当法人本部までお問い合わせ下さい。

### 「二葉支援の会」 お問い合わせ

## 社会福祉法人二葉保育園 法人本部

電話 **03-3341-1205** (平日10時~17時)

E-mail **info@futaba-yuka.or.jp**

### 郵便振替

□座番号：00120-2-30321

□座名義：社会福祉法人二葉保育園

### 銀行振込

三菱東京UFJ銀行 支店名：四谷支店

□座番号：普通0506208

□座名義：(福祉)二葉保育園 理事長 遠藤久江

### クレジットカード

社会福祉法人二葉保育園ホームページの「寄附のお願い」ページからお手続き頂けます。



## 社会福祉法人 二葉保育園 概要

### 法人本部

所在地：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

TEL：03-3341-1205

FAX：03-5368-1969

設立：1900年(明治33年)

理事長：遠藤 久江

常務理事：武藤 素明

理事：河津 英彦、押切 重洋、福田 敏朗、都留 和光

監事：園 武友、乾川 日出夫

職員：3名

### 二葉乳児院・地域子育て支援センター二葉

院長 都留 和光

児童定員：40名 職員：74名

住所：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

TEL：03-3359-4578

FAX：03-3359-4596

### 二葉学園

統括園長：武藤 素明 園長：小倉 要

児童定員：52名(グループホーム6ヶ所を含む)

職員：62名

住所 本園：〒182-0035

東京都調布市上石原2-17-7

TEL：042-482-2578/FAX：042-480-5200

### 二葉南元保育園

園長：町田 とし江

児童定員：110名 職員：52名

住所 本園：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

TEL：03-3351-3819/FAX：03-3357-3707

### 二葉くすのき保育園

園長：森本 裕美

児童定員：100名 職員：38名

住所：〒182-0022

東京都調布市国領町3-8-15 都営くすのきアパート1号

TEL：042-487-8309/FAX：042-487-8309

### 二葉むさしが丘学園

統括園長：武藤 素明 園長：黒田 邦夫

児童定員 本園：60名(一時保護6名を含む)、

グループホーム：18名、職員：57名

住所 本園：〒187-0011 東京都小平市鈴木町1-62-1

TEL：042-344-9911/FAX：042-345-7836

### 自立援助ホーム トリノス

統括園長：武藤 素明 ホーム長：渡辺 剛史

児童定員(男子)：6名 職員：4名

住所：〒191-0021 東京都日野市石田1-28-10

TEL：042-586-0005/FAX：042-586-0041